

岩手県分権推進セミナー等の開催状況について

1 第1回岩手県分権推進セミナー

- 趣旨 県・市町村の職員が、地方分権改革の流れや意義を理解し、関連する法的知識を習得することを目的として開催
- 日時 平成19年10月31日
- 講演 ①「第一次地方分権改革の意義と現在の分権改革の議論状況」
②「分権対応型自治体職員の素養としての行政手続法・行政事件訴訟法・行政不服審査法」
- 講師 上智大学・大学院教授(法学博士)、岩手県分権推進会議委員 北村 喜宣 氏
- 参集者 77名(うち、市町村職員36名)

2 地方分権推進フォーラム

- 趣旨 住民が主役となった活力ある地域社会を創造していくために取り組むべき課題を明らかにし、分権型社会の確立に向け関係者が一致団結して岩手から声を発信すること
- 日時 平成19年11月16日

《第1部》

鼎談 自治立法権からみた地方分権改革
～政治における分権改革～
西尾 勝 (財)東京市政調査会理事長
達増 拓也 岩手県知事
清水 成樹 (社)盛岡青年会議所理事長

《第2部》

分権型政策制度研究センターシンポジウム
～新政権のもとで分権改革をいかに進めるか～
司 会 青山 彰久 読売新聞東京本社編集委員
パネリスト 熊坂 義裕 岩手県宮古市長
新藤 宗幸 千葉大学教授
坪井 ゆづる 朝日新聞編集委員
山田 啓二 京都府知事

参集者 自治体関係者など約300人

3 平成19年度「政策法務」特別講演会

- 趣旨 職員の政策法務への理解を深め、各部局等の政策法務を支援することを目的として開催(市町村職員についても参加を呼びかけて開催)
- 日時 平成19年11月21日
- 講演 「分権時代における自治体の自立と立法政策」
- 講師 早稲田大学大学院公共経営研究科教授 石田 光義 氏
- 参集者 73名(うち、市町村職員16名)

4 政策法務・重要判例情報の提供

行政事件訴訟法の改正等によって、行政運営における判例理解の重要性が増していることを踏まえ、最近の判例の中から、今後の行政運営に影響を与えるような重要判例を職員が共有することを目的に、平成19年11月から提供を開始